

生産・保全現場の困りごと・課題に挑んだ改善事例が集結！

改善事例発表大会2025

北陸地域

2025年 6月 11日 (水) 開催 富山国際会議場

改良保全

作業の効率化
・
容易化

予防保全
・
予知保全

デジタル
技術を
利用した改善

品質安定化
・
向上

現場最前線の改善事例から あなたの現場の改善ヒントに！
予防保全、現場発DX/デジタル化 や 改良保全、作業の効率化など
これからの時代を担うモノづくり現場力を育むチャンス！！

発表会場：富山国際会議場 多目的会議室

発表企業

※ 企業名50音順、法人格略

アイシン軽金属

アイシン福井

コ マ ニ ー

シミックCMO

東レエンジニアリング
西 日 本

不 二 越

三菱ケミカル

発表数：7社7事例！ 発表事例数、増加中！！



改善事例発表大会
北陸地域



今年度も、好評の“発表者との交流会”を開催！
質疑応答では聞けない詳しい情報交換（苦労話や失敗談も）ができます！
地域の企業間交流の活性化にも繋がりますので、ぜひご活用ください



イベントの詳細・お申込みは、

改善事例発表大会 公式サイト

<<https://info-jipm.jp/event/kaizen/>>



全国設備管理強調月間とは？

経営者層をはじめ全従業員への設備管理への意識を高め、設備管理の重要性を広く認識いただくことで、産業界の生産性向上のみならず環境保全や事故、災害防止に寄与することを目的としています

北陸		2025年6月11日（水） 富山国際会議場（富山県富山市） ※敬称略	
時間		発表情報	
10:00▶		開場・受付開始	
10:30▶10:40		開会のあいさつ	
事例1	10:40 ▼ 11:00	運転・製造 地板印字装置の自主保全 三菱ケミカル株式会社 富山事業所 製造部 フィルター課	横野 一斗 〈発表キーワード〉 ・設備の管理方法・基準の見直し ・自主保全
	11:00 ▼ 11:20	工務・保全 ナイロン工場 ワインダー整備のDX化 東レエンジニアリング西日本株式会社 石川事業所 保全事業本部 石川保全事業部 保全2課	吉岡 晃汰 〈発表キーワード〉 ・設備の管理方法・基準の見直し ・予防保全・予知保全 ・デジタル技術を利用した改善
事例3	11:20 ▼ 11:40	運転・製造 圧入1号機タイムアウトオーバーによるチョコ停削減 株式会社不二越 カーハイドロリクス事業部 カーハイドロリクス製造所 CCV課バルブ係 班長	木村 智昭 〈発表キーワード〉 ・作業の効率化・容易化 ・設備の管理方法・基準の見直し ・改善活動の水平展開
	11:40▶12:40	昼休憩（お弁当をご用意しております）	
事例4	12:40 ▼ 13:00	工務・保全 変成炉 ヒーター劣化状態の常時監視によるCBM化 株式会社アイシン福井 本社工場 工場管理室保全技術グループ チームリーダー	山口 貴弓 〈発表キーワード〉 ・予防保全・予知保全 ・改良保全 ・デジタル技術を利用した改善
	13:00 ▼ 13:20	工務・保全 総合ライン ページめくり機構自動化への挑戦 コマニー株式会社 能美工場 生産技術部生産技術三課	太田 迅 〈発表キーワード〉 ・品質安定化・向上 ・作業の効率化・容易化
13:20▶13:30		休憩	
事例6	13:30 ▼ 13:50	運転・製造 生産性改善の取り組み（医薬品生産工場） シミックCMO株式会社 富山工場 製造部 部長	二谷 健一 〈発表キーワード〉 ・作業の効率化・容易化
	13:50 ▼ 14:10	工務・保全 搬送ロボット故障停止ロス低減 アイシン軽金属株式会社 ダイカスト工場 ダイカスト製造エンジニアリング室 機械保全グループ	恒川 達海 〈発表キーワード〉 ・改良保全 ・作業の効率化・容易化
特別企画	14:10 ▼ 14:30	発想のきらめき賞 受賞発表 週休3日がいい〜風土の立て直し 株式会社SUBARU 群馬製作所 第1製造部 第1ボディ課	松島 夏海 〈発表キーワード〉 ・作業の効率化・容易化 ・品質安定化・向上 ・コストダウン
14:30▶14:45		休憩（感動賞の投票）	
14:45▶15:45		発表者との交流会	
15:45▶16:00		全国設備管理強調月間 応募作品のご紹介	
16:00▶16:15		表彰式	

※ 2025年3月末現在の情報です。プログラム・発表情報は変更となる場合がございます。最新版は、改善事例発表大会公式サイトをご参照ください

事例 1	地板印字装置の自主保全 三菱ケミカル株式会社 富山事業所 製造部 フィルター課 横野 一斗 フィルター課で生産する製品には全て地板印字が必須であることから、設備トラブルが発生すると影響が大きい。そこで、本活動を通じて設備異常削減に努めると同時に、仕組みや構造を理解した設備に強いオペレータを目指した事例を発表する	総合ライン ページめくり機構 自動化への挑戦 コマニー株式会社 能美工場 生産技術部 生産技術三課 太田 迅 これまでは人による補助作業および目視確認を行っていたが、「ズレ抑制機構」の設置と「ズレ検知センサー」の設置により品質の向上と補助作業時間削減に繋げることができた事例を発表する
事例 2	ナイロン工場 ワインダー整備のDX化 東レエンジニアリング西日本株式会社 石川事業所 保全事業本部 吉岡 晃汰 石川保全事業部 保全2課 ナイロン工場 紡糸工程において、ワインダー(巻取り機)関係の予防保全を展開しトラブル件数・設備停止時間の削減を目指す活動を進めるうえで、整備管理の強化のためにDXの取り込みを行った事例を発表する	生産性改善の取り組み(医薬品生産工場) シミックCMO株式会社 二谷 健一 富山工場 製造部 部長 医薬品製造(半固形)工場は、秤量工程、調製工程、充填工程、包装工程の4つの工程で成り立っている。全体工程の無理無駄の調査、改善に向けた検証(品質面への影響)を進め、能力アップを達成した事例を発表する
事例 3	圧入1号機タイムアウトオーバーによる チョコ停削減 株式会社不二越 カーハイドロリクス事業部 木村 智昭 カーハイドロリクス製造所 CCV課バルブ係 班長 生産性向上が必須であり、当該サークル現場の初工程でもある、チョコ停が多い端子圧入工程の圧入1号機に注目し、『タイムアウトオーバー』をテーマとした。チョコ停の状況を現地現物で確認した上で、検証で要因を明確にし、発生を大幅に減少させた事例を発表する	搬送ロボット故障停止ロス低減 アイシン軽金属株式会社 ダイカスト工場 恒川 達海 ダイカスト製造エンジニアリング室 機械保全グループ 搬送ロボット故障停止ロスの一因であるティーチングになぜ時間がかかるのかを解析し、原因であるロボット原点出し時のバラツキに対し、原点出し方法を一から見直し、メンバー全員で問題解決した事例を発表する
事例 4	変成炉 ヒーター劣化状態の常時監視 によるCBM化 株式会社アイシン福井 本社工場 工場管理室 保全技術グループ 山口 貴弓 チームリーダー 変成炉はヒーターを熱源とした1080℃の高温設備である。ヒーターの交換は、過去の断線実績を元に周期を定め、TBMで実施していた。今回、ヒーターの劣化状態を見える化し、さらに常時監視することでCBM化に挑戦した事例を発表する	週休3日がいい〜風土の立て直し 株式会社SUBARU 群馬製作所 松島 夏海 第1製造部 第1ボディ課 自動車のボディ生産職場において慢性化した生産ロスに着目し、見えてきた様々な課題に対して『ベテランから若手へ』の指導を通してTPMを実践・課題解決へと導くとともに、若手の意識変化につながった事例を発表する

※ 2025年3月末現在の情報です。プログラム・発表情報は変更となる場合がございます。最新版は、改善事例発表大会公式サイトをご参照ください



改善事例発表大会2025は、全国7地域で開催！！

地 域	開催日	会 場
東北・北海道	6月20日(金)	多賀城市文化センター
関 東	6月25日(水)	曳舟文化センター
北 陸	6月11日(水)	富山国際会議場
中 部	6月27日(金)	ポートメッセなごや
関 西	6月13日(金)	京都テルサ
中国・四国	6月17日(火)	広島県情報プラザ
西 日 本	6月19日(木)	海峡メッセ下関

各地域の詳細は、改善事例発表大会公式サイト をご覧ください<<https://info-jipm.jp/event/kaizen/>>

参加お申込み

改善事例発表大会公式サイト<<https://info-jipm.jp/event/kaizen/>>
の“参加お申込み”から



参加料（左：10%税込み価格、右：本体価格）

会員価格※1	¥19,250- /名 (¥17,500- /名)
一般価格	¥25,850- /名 (¥23,500- /名)
TPM経営者 懇話会会員価格※2	ご 招 待

- 上記料金は、1会場あたり1名で参加する場合の料金です
- 参加料には、昼食・テキスト（資料）代が含まれています
- ※1 会員価格の適用には、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会（正会員・事業所会員）、もしくは一般社団法人日本能率協会（法人会員・協賛団体会員）の会員であることが必要です
会員ご入会の有無は、下記のWEBサイトにてご確認ください
・公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
<<https://www.jipm.or.jp/company/memberlist/>>
・一般社団法人 日本能率協会
<<https://list.jma-member.com/>>
- ※2 TPM経営者懇話会会員価格の適用には、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 TPM経営者懇話会の会員であることが必要です

会員以外の方は、
この機会にぜひ当会会員へのご入会をご検討ください

参加申込方法・参加料支払方法

- 派遣窓口ご担当者、および参加者が「参加申込み規定」に同意したうえで、上記のWEBサイトよりお申込みください。FAXでのお申込みはできません
- 複数名でのご参加をご希望の場合も、上記のWEBサイトにて一括お申込みが可能です
- 開催日にご持参いただく受付票は、開催日2週間前に参加者のメールアドレスへ送付いたします。メールアドレスを持っていない参加者は、派遣窓口ご担当者のメールアドレスをご登録ください
- お申込みの際は、本紙ならびにお申込みWEBサイトに記載の注意事項の内容をよくご確認のうえお申込みください
- 参加申込みは、開催直前まで受付いたしますが、テキスト（資料）・昼食（お弁当）などご用意できないこともございますので、お早めにお申込みください
- 参加料の請求書は、開催日2週間前より派遣窓口ご担当者のメールアドレスへ送付いたします。請求書に記載の入金期日・銀行口座にお振込みください。なお、振込に関わる手数料は貴社にてご負担ください
- キャンセル規定
開催当日～7営業日前の参加取消し：参加料全額
※2025年6月4日(水)よりキャンセル不可
※キャンセル・変更の申し出は、以下URLよりお願いいたします
<<https://info-jipm.jp/contact/>>
お問い合わせ> イベント申込み後のお問い合わせ

- 録音・録画・撮影、およびSNSへの投稿は禁止です。守られなかった場合、著作権・肖像権侵害として対処することがございます。また今後の参加をお断りすることがございます
- 免責事項
天災地変や伝染病の流行、大会会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の当会が管理できない事由により大会内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、当会ではその責任を負いかねます
- 個人情報に関する取り扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、当大会の運営・管理・資料送付、出欠の確認等に利用いたします。また、後日、当会より事業・サービス・セミナー等のご案内を送付させていただく場合がございます。当会は、ご提供いただいた個人情報を当会のプライバシーポリシーに則って安全対策を施し適切に管理いたします。当会のプライバシーポリシー、個人情報の開示・訂正・削除等の詳細につきましては、当会ホームページ（<https://www.jipm.or.jp/>）をご覧ください

お問い合わせ先

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 普及推進部

TEL：0120-451-466（または、03-6865-6081） E-mail：EVENT@jipm.or.jp